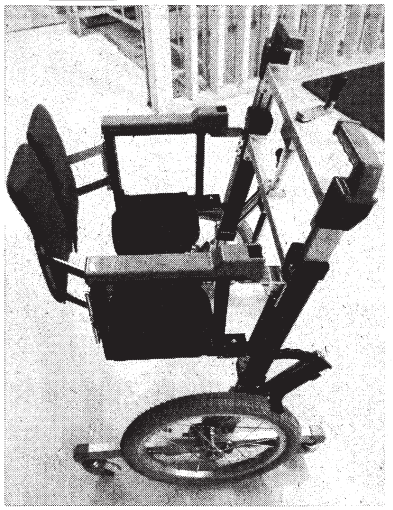
段差乗り越え機能向上

コスモテック

歩行器　車輪追加・フレームレス

【川越】コスモテック（埼玉県入間市、河崎務社長、04・2936・5622）は、段差の乗り越えやすさなどを改善した簡易型歩行器（いす）「マーラク」を商品化した。新たに16インチの大型車輪を両サイドに追加して、段差や斜面を楽に越えられるようにした。さらに、剛性を上げて下部のフレームを除去。足に干渉しないようにして歩きやすさを向上させた。



両側に大型車輪を追加した歩行器

マーラクはベッドやいすなどから、座ったまま簡単に乗り移りできるのが最大の特徴。利用者は腰掛けながら足で地面を蹴って移動する。従来は小さな車輪4輪だけだったが、小さな段差を乗り越えるだけでも負荷が大きかったため、大型車輪を追加し合計6輪にした。さらに「足元のフレームが歩く時、かかとにぶつかる」（河崎社長）ことから、フレームを取り除いた。

狭い場所を通る際や小回りをきかせたい場合に備え、大型車輪は簡単に取り外せるようにした。折り畳みも可能で自動車のトランクなどで運べるという。座席のサイズは幅40センチ×奥行き41センチメートル。90キログラム程度の荷重に耐えられる。ハンドルでの座面の高さ調整やブレーキなどの機能は残した。

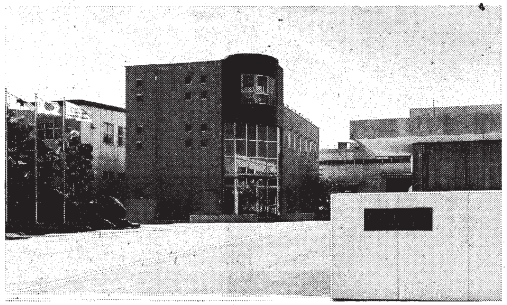
価格は現在検討中。2年前に開発した初号機は20万円前後を予定していたが、量をどの程度にするかで、大きな…る」（同）ことか…ザーの反応など…めた上で決め…施設や病院など…込む予定で、要…れば無料で貸し…

技術者育成へ産学官連携

近畿工業、化学分野で

兵庫県立大が講義

【神戸】近畿工業（神戸市中央区、和田直哉社長、078・351・0770）は、兵庫県立大学、兵庫県と連携し社内技術者の育成を強化する。技術部や研究所、エンジニアリング部の社員を対象に、県立大教授が工業化学やロボット工学を講義。同社が強化を進める化学分野に強い人材を社内で育成し、競争力を底上げする。同社は開発志向型の破砕機・選別機メーカー。教授による講習は1年間を通して実施。まずは部門長が選抜した社員19人を対象に12日から3カ月間、週1日、90分×2コマで化学の基礎、機械・ロボット制御、機械工学の講習を開く。その後は技術系講座だけでなく管理職のマネジメントなどを研究所なども備える三木工場（兵庫県三木市）で講習を行う。学べる講座なども取り入れる。



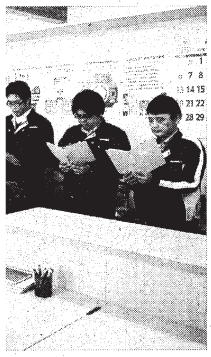
カリキュラムは社内で学びたい課題を集約し、県立大と決めた。県は中小企業の人材育成に力を入れており、県立大との仲介役となった。県内で同様の産学官連携プログラムは珍しいという。

もともと同社は外部の経営スクールへの通学や技術系資格取得の費用を負担するなど、人材育成に注力。和田社長は「社員一人ひとりの能力が向上し、大企業に負けない魅力ある会社になりたい」と意気込む。

不撓不屈（ふとうふくつ）

企業を支える人材

技術的な知識を備えた営業職人材「技術営業」欠かせない。納期トラブル減



「社員教育読…せ、意識改革…もない」と、社…の飯田秀夫は、…

さあ！出番　IT'S YOUR TURN

顧客生み出す変革旗振り

ふくや社長　川原（かわはら）武浩（たけひろ）

2018年業70周年を迎…辛子めんたい…ーカーの社長…いた。「創業…どのような思…創業し、どのように今に至…のか、いま一度全社員で原…振り返りたい」と決意を示…

めんたいこは土産用が多…段が比較的高い。そこで手…が売りの商品開発や新ブラ…創設などで新たな顧客を生…してきた。現在でも「大手…らないことを見つけ、何が…液に合うのかを常に考え…る」と気を抜かない。

人材の採用面接では志望…など一般的な質問ではなく…への興味を測るような問い…をしたり数十年後の会社像…いたりする。求めているの…革者タイプだ。

趣味は演劇。脚本や演出…める劇団を主宰する。「役…して出演するのは早々に…た」と笑う。

（西部・増重直…）

94年（平6）国学院大法…98年博多座入社。04年ふく…社、15年副社長。福岡県出…45歳。4月1日就任。（福…博多区中洲2の6の10）